

## 『オープン周年記念フェスタ！』

4月27日(日)、ニューウェーブ大崎でオープン周年記念フェスタが行われ、町内外から数多くの競馬ファンが来場していました。

フェスタでは、大崎町の特産市や乗馬体験コーナー、子どもに大人気のキャラクターやピエロが登場してのバルーン大サービスなどもあり、終日賑わっていました。

また、国民的アイドル馬“オグリキャップ”を育てた鹿屋市出身の瀬戸口勉さん(元JRA調教師)と、現在JRAで活躍している福永祐一騎手の師匠として有名な、鹿屋市出身の北橋修二さん(元JRA調教師)によるトークショーもあり、面白いエピソードを交えながらの話に、会場は笑いの渦に包まれていました。

記念にと馬券を購入したが、結果については、あなたのご想像にお任せしよう。



## 『知事と語る会が開催！』

4月22日(火)、町中央公民館で『知事と語る会』が開催され、町内から約400人が参加しました。

会場からは、市町村合併や限界集落問題、道路特定財源の一般財源化など12人が質問し、伊藤知事が一人ひとりに丁寧に応答をされました。

市町村合併については「今後の道州制の流れを見ながらの合併になるのではないかと話され、道路特定財源の一般財源化については「条件付きで賛成するが、計画されている道路を破棄せず、完成を目指していきたい」と答えられました。

約2時間にわたる『知事と語る会』は、これからの大崎町を、住民と行政が話し合う大変有意義な時間になりました。

## 『完熟マンゴー収穫祭！』

4月22日(火)、下谷迫集落の中水流安男さんが所有するビニールハウスで『完熟マンゴー収穫祭』が行われました。

収穫祭には、伊藤祐一郎鹿児島県知事も出席され、マンゴーの収穫と試食などをされました。

このマンゴーは、4月中旬から5月下旬に出荷のピークを迎え、県内はもとより関西、関東方面へ向けて出荷されます。

手のひらサイズの“完熟マンゴー”。ハウスの中には甘い香りがいっぱい漂い、中にいるだけで幸せな気分になりました。

